行動規範

私たちが ACCO Brands です

次へ

CEO からのメッセージ

CEOからのメッセージ:

親愛なる同僚の皆様、

ACCO BRANDS では、事業活動において高い倫理基準を遵守しています。当社の行動規範は、ACCO BRANDSの従業員としての行動を導く基準のフレームワークを提供します。

この規範は、会社のすべての従業員、役員、取締役、および第三者代理人に適用されます。

私たちは、

高い倫理的行動に対する期待と、従業員、顧客、サプライヤーとの取引において誠実かつ公正に行動するための基調を定めている行動規範について定期的に話しています。

一人ひとりが当社の行動規範を理解し、これを遵守することはとても重要です。その為皆さんには、ACCO BRANDS の行動規範を読み、当社が市場、投資コミュニティにおいて、相互にどのような行動をとるべきかという期待をよく理解していただくようにお願いしています。

当社の行動規範やその他のACCO BRANDSのポリシーに違反していると思われる状況やインシデントに遭遇した場合の対処法を知ることは非常に重要です。何か不適切な場面を見たり疑いを持った場合は、声を上げてください。ほとんどの場合、直属のマネージャーまたは信頼できる他のマネージャーに相談することが、

質問や懸念事項がより大きな問題になる前に解決する最も簡単な方法です。マネージャーは、潜在的な不正行為を報告し、チームメンバーから提起された報告をエスカレーションすることが期待されています。

また、ACCOETHICS は、電話およびインターネットベースの報告システムで、実際に起きたまたはその疑いのある倫理違反または違法である行動の報告に使うことができます。

MYACCOBRANDSイントラネットページにACCOETHICSへのリンクがあります。

世界中のどこにいても、ACCOBRANDSの従業員は、電話やイントラネット接続からいつでもどこからでも

秘密厳守のサービスに連絡することができます。また、必要に応じて、現地の法律で許可されている場合は匿名で報告することも可能です。また、違反の疑いを報告した人に対するいかなる種類の報復も容認されないことも知っておいてください。

その他のオプションとして、人事や法務・コンプライアンス部門に連絡することもできます。

ACCO BRANDS は、先駆的な歴史を誇りとし、目的のある未来を約束します。長年にわたり、私たちは新しい製品カテゴリーに参入し、ブランドを開発し、活動範囲を拡大してきました。この進化、の中で、私たちの行動規範は、現代でも価値あるものとして受け継がれています。

誠実さは単なる核となる価値観ではなく、私たちの事業活動において高い倫理基準に従うというコミットメントにより推進される、私たちの働き方の礎です。

当社とその価値観へのご尽力に感謝いたします。

敬具、

ACCO Brands

Tom Tedford
社長兼最高経営責任者

私たちの使命、価値観、リーダーシップの約束

考えてみると、すべてはペーパークリップから始まりました。100年以上経った今、当社は、デザイナー、マーケティング担当者、そして企業、学校、家庭で愛用され、顧客やエンドユーザーから高く評価されている世界トップクラスのブランドを製造・販売する企業の一つへと進化を遂げました。

このレベルの成果を達成するには、明確な使命、揺るぎない価値観、そして会社全体に波及するリーダーシップの約束という 3 つの重要な要素が必要です。私たちの使命、価値観、リーダーシップの約束を忠実に守り、日々の意思決定に活かしてください。

私たちの使

Achieve. **C**reate. **C**ollaborate. **O**rganize.

ACCO Brandsは、人々が日々の課題をより簡単に解決し、仕事、学習、そして遊びにおいてより快適に過ごせる支援をします。私たちは、仕事をより生産的に、学びに自信の向上を、そして遊びにさらなる喜びを提供します。

当社の価値観

成功しているチームである当社は、

- **誠実に**行動します
- 相手に**敬意**を持って接します
- **多様性**を受け入れます
- **創造性**をはぐくみます
- 世界の**コミュニティ**で責任を持って行動します

当社のリーダーシップの約束

当社の人材やリソースの管理者として、以下をすべて約束します:

- **模範を示して指導し、**行動およびパフォーマンスの最高基準を維持し、結果に対して十分な説明責任を果たす
- 成果、チームワーク、誠実さおよび行動をリワードする**高いパフォーマンスを推奨する文化**のある職場を作る
- **ACCO Brands の利益を最大化し、**社員や会社が成長および成功できるようにする

目次

CEO からのメッセージ 1

当社のビジョン、価値観およびリーダーシップの約束 2

当社の行動規範について 5
- 社員とビジネスパートナーの責任 5
- マネジャーの責任 5

倫理的な決断をする 6

率直に話す 7

報復行為の禁止 8

誠実に行動します 9
- 利益相反 11
- 贈答および接待 13
- 正確な記録および財務報告 17
- 第三者との関係 19
- 公平な競争 21
- 政府との提携 23
- インサイダー取引 25

相手に敬意を持って接します 27
- ハラスメントおよび差別 29
- 職場の暴力 31
- 健康と安全 33
- 人権 35
- プライバシー 37

創造性をインスパイアします（育みます） 39
- 会社の機密情報 41
- サイバーセキュリティ 43
- 会社資産の使用 45
- 知的財産 47

多様性を受け入れます 49
- 多様性の受容 51
- ACCO Brands の代弁 52
- ソーシャルメディア 53
- 政治活動とロビー活動 54

コミュニティをサポートします 55
- 腐敗防止および贈収賄防止 57
- 貿易コンプライアンス 59
- マネーロンダリング 60
- 製品安全性 61
- 地域社会への関与と企業市民 62
- 環境の保護 63

ACCOETHICS リファレンスガイド 64

インデックス 65

ポリシーへのリンク 66

終わりに 67

当社の行動規範

当社のビジョン、価値観、およびリーダーシップの約束は、当社の優れたブランドを保護し、優秀な人材の原動力となっています。当社の文化にとってこれらは不可欠であり、当社の行動規範がその基礎を形作っています（以下「本規範」）。

本規範から、日々の倫理的な場面や疑問についてのヒントを得ることができます。本規範は、当社のチームや業務に適用される法令や会社の方針をまとめたものです。

本規範を各社員が遵守する必要があります。本規範は、社内のあらゆる地位の全社員、当社の代理業務を行うすべての個人や団体に適用されます。

本規範は重要なリソースですが、それだけではありません。仕事上直面する可能性のあるあらゆる状況を網羅しているわけではありませんので、正しい判断を下し、本規範の率直に話すセクションのリソースから遠慮なく助けをかりてください。

本規範や法律に違反した場合は、最悪の場合は解雇もあり得る懲戒処分を含む、深刻な結果を招くこともあるため、助けを求めることは大切です。

最終的には、優れた製品とブランドを構築する優秀なチームをつくることが私たちの目標です。私たちが共通の価値観を持ち、個人の責任を受け入れたとき、自分の周りの人々がベストを尽くせるように（そして最高なものを構築できるように）なります。

当社の執行役員または取締役に対して本規範のコンプライアンスから免除が許可されるのは、会社の取締役会またはコーポレートガバナンス/指名委員が行なう時のみであり、その場合は当社の株主に対し速やかに開示する必要があります。

当社の業務の代理をする他社の社員または第三者代理人に対する免除は、その会社の法務顧問による承認を受ける必要があります。

社員とビジネスパートナーの責任

ACCO Brands の社員および代理人として、以下の行動は私たちの責任です：

- 当社の業務に適用される本規範、当社方針および法律について熟知し、遵守する
- 正しい判断を下し、すべてのインタラクションおよび意思決定を最高の誠実さをもって処理する
- 不正行為を見たり、その疑いがある場合は率直に話す
- 不正行為に関する情報または調査の要求に協力する
- 何をすべきか迷ったときは質問する。

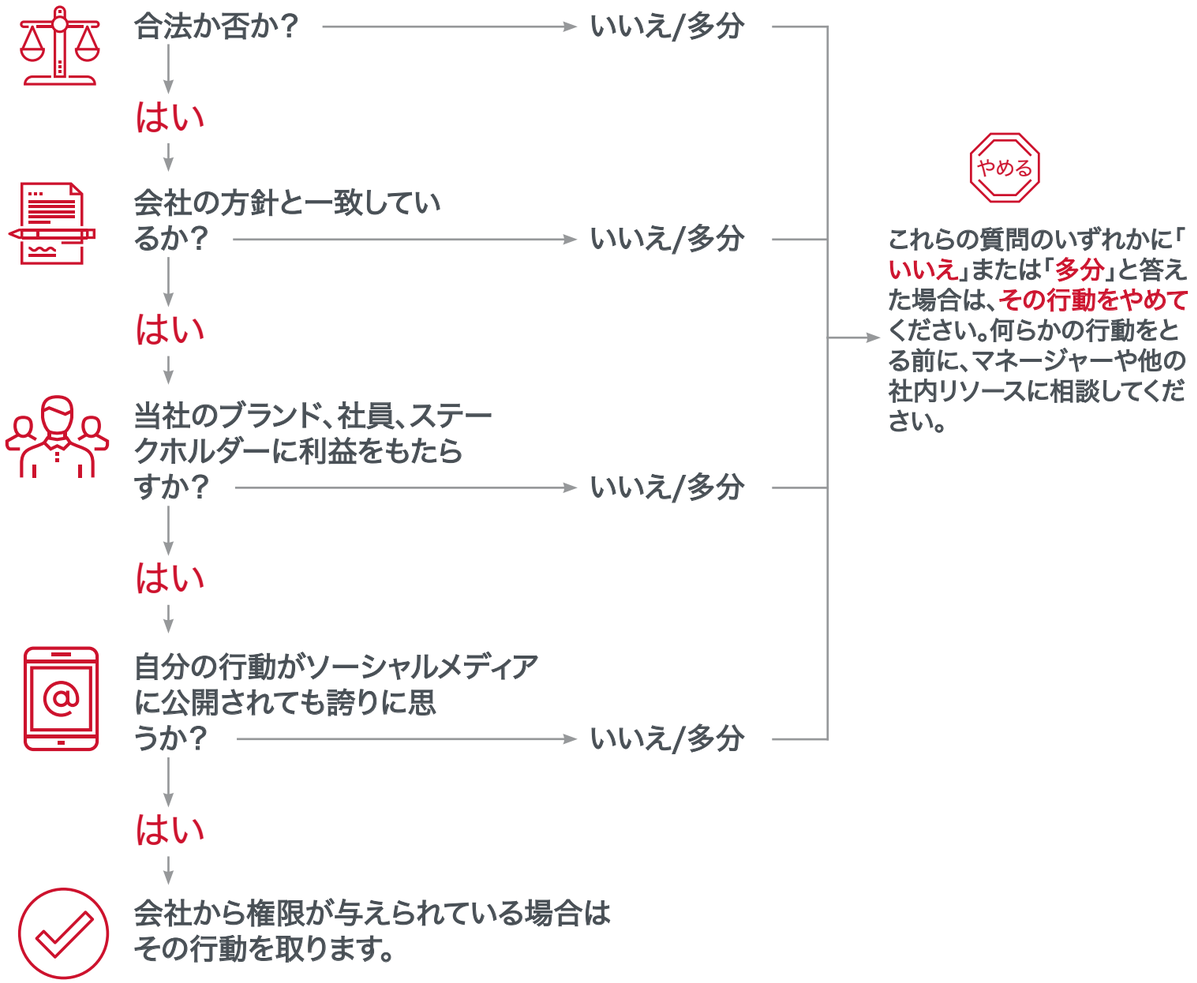
マネジャーの責任

マネージャーには追加の責任があります。マネージャーの場合は、以下によって、倫理的な姿勢についてトップダウンで設定します：

- 適切かつ本規範に準拠した行動を取る
- 社員の質問に回答し、話し合いの時間を設ける
- 不正行為の疑いがある場合は報告し、あなたのチームによる不正行為を上層部に報告する
- 誠実に懸念を報告した者に対する報復を防止する対策を取る
- 当社のリーダーシップの約束を日々実行する。

倫理的な決断をする

たとえ良い意図を持っていても、正しい行動の定義については必ずしも明らかではありません。正しい行動についての確信が持てない場合は、まずは自身に対して以下の質問をしてみてください。



懸念点がありますか？

率直に話す

本規範、当社の方針、または法律に対する違反は、当社ブランドと当社社員を傷つける可能性があります。不適切なものを見たり、その疑いがある場合は、遠慮せず申し出てください。たとえ確信が持てない場合であっても、率直に話すことは常に正しいことです。

率直に話すべき場面

あなたが以下に対する違反を見た、あるいはその疑いがある時：

- 本規範
- 当社の方針と手続き
- 適用される法令

率直に話すときの方法

遠慮せずご連絡ください：

- あなたのマネージャー
- あなたの信頼できるほかのマネージャー
- 現地の人事担当者または人事部
- 当社の法務・コンプライアンス部
- ACCOethics

ほとんどの場合、あなたの上司が質問や懸念を解決する最適な人物となります。あなたが懸念をあなたの上司に伝えることに気まずさを感じたり、あなたの懸念があなたの上司に関連することであったりする場合は、いつでも上記に挙げたほかのリソースを使うことができます。

当社の方針の復習：
内部調査ポリシー

また、不正行為が疑われる場合は、電話およびインターネットベースの通報システムであるACCOethicsへ報告することもできます。ACCOethicsは、経理や監査関連の重大な不正行為に関する通報先ですが、その他の不正行為が疑われる場合にも利用できます。本システムは、24時間いつでもアクセス可能で、法律により許可されている範囲内で、匿名で懸念を報告することができます。一部の国では、ACCOethicsで通報できる内容が制限されています。ACCOethicsに該当するトピックが見あたらない場合は、上記の他のリソースを
使って懸念を報告してください。

潜在的な不正行為の通報は、お互いに私達が設定した高い基準を満たすのに役に立ちます。私達は全ての通報を考慮し、必要に応じて、レビューおよび調査を行います。通報はできるだけ機密扱いとされますが、機密性の保護は当社の行動規範または法律を侵害したと発覚した人物には及びません。

報告を上位レベルの処理事項にするには

社員から報告があった場合、当社は、潜在的な不正行為を公正かつ単独かつ適切に調査します。そのためには、調査実施のトレーニングを受けたチームに報告内容が伝達されることが重要です。ほとんどの報告は、このSpeaking Upセクションにあるいずれかのリソースに連絡されなければなりません。ただし、特定の深刻な内容に関連する報告については、特別な取り扱いが求められます。

以下のいずれかの内容に関する報告を受けた場合は、法務・コンプライアンス部にその報告が届くまで、その報告を上位レベルの処理事項にしておかなければなりません。

- 独占禁止や競争
- 贈賄やキックバック
- 利益相反
- 詐欺行為
- マネーロンダリング
- 窃盗
- 資産や収益の虚偽表示
- 差別
- ハラスメント
- 報復

報復行為の禁止

当社は率直に話す文化を持っており、これを守るために全力を尽くします。そのため、誠実に懸念を報告する人に対する報復は容認しません。報復には、不正行為の疑いについての誠実な報告に対する虐待、降格、または解雇が含まれます。

あなた自身の不正行為（あなた自身が報告した場合でも）や、他人についての故意の虚偽報告に対する罰則は報復には含まれません。

報復の疑いがある場合や報復の兆候が見られた場合は、すぐに報告することを推奨します。

誠実に行動します

たとえ誰にも見られていなくても、私たちは当社の価値観に従い、正しい行動を取ります。当社は、優れたブランドと、誠実で公正かつ信頼できる、ブランドを創造した優秀な人材を誇りにしています。

本セクションに含まれる項目：

- 利益相反
- 贈答および接待
- 正確な記録および財務報告
- 第三者との関係
- 公平な競争
- 政府との提携
- インサイダー取引

利益相反

当社は、成功を分かち合うため、当社に対するロイヤリティを重視しています。各社員が当社の成功に利害関係を持っていると同じように、私たちにはそれを守る義務もあります。私たちがチームとして協力した時にチームは前進しますので、当社を代表する事業の意思決定を行う際の客観性に対して、個人的な利益や関係が決して影響を及ぼさないようにします。これは利益相反と呼ばれ、利益相反の露見さえも損害を与える可能性があります。

当社は、当社を代表してビジネスを行う社員および第三者が、当社にとって最善の利益をもたらす事業の意思決定を行うことを信頼しています。私たち全員に、会社の事業利益と私たちの個人的利益との間に相反（または見かけ上の相反）が存在する状況を避ける責任があります。私たちは、決して個人的利益のために当社の立場、連絡先、または知識を使用してはいけません。

利益相反の特定

利益相反の可能性を示唆する状況をすべて列挙することは不可能ですが、以下のような特定の状況下で利益相反はよく見られます：

- **ビジネス機会** – 当社と競合したり、当社との関係を通じて発見した機会を利用する場合（会社の所有物、情報、またはあなたの役職を利用するなど）
- **金銭的利益** – 当社と取引を行っている（またはその見込がある）ビジネスパートナー、競合社または他の組織に投資したり、または私的に提携する場合
- **贈答および接待** – 当社と取引関係にある（またはその見込がある）人や会社と過多の贈答や接待を交換する場合
- **不適切な利益** – あなたまたはあなたの近い関係者が、当社におけるあなたの立場を利用して、不適切な個人的利益を受け取った場合
- **仕事外の活動または雇用** – あなたの業務能力を妨害する可能性のある活動に従事した場合
- **個人的な関係** – 友人、家族、または恋愛関係にある人に関する管理および雇用決定を行う場合

利益相反を見つけることは、必ずしも簡単ではありません。追加のガイダンスが必要だと感じた場合は、直ちに法務・コンプライアンス部の担当者に相談してください。

それは利益相反ですか？

会社の代理として行う決定を妨害するか

当社の事業利益と競合するか

個人的な利益のために会社のリソースや役職を利用していないか

他人と競合するように見えないか

二股の忠誠心の立場に自分を置くことにならないか

上記の質問のいずれかで「はい」または「多分」を選択した場合、利益相反を引き起こす可能性があります。正社員やホワイトカラー社員は、利益相反開示フォームを使って利益相反を速やかに開示しなければなりません。利益相反開示フォームは、SharePoint（英語）および（その他全ての言語）からいつでも入手できます。時間給の社員やブルーカラー社員は、現地の人事部に利益相反を速やかに開示しなければなりません。

Q&A

Q: もうすぐ休暇で、少しお小遣いが必要です。この間に副業を行うことは許されますか？

A: あなたの仕事に支障をきたすものではなく、副業雇用主が当社の競合他社、顧客またはサプライヤーではない限り、副業を許可しています。法務・コンプライアンス部と相談し、利益相反の有無を確認してください。

取るべき行動

- 利益相反が起こる数種類の典型的な状況を認識する。
- 利益相反が起こりうる状況をすべて挙げることは不可能であるため、その可能性が考えられる場合は遠慮なく質問する。
- 実際の、潜在的な、または認識した利益相反を直ちに報告する。

当社の方針の復習：
利益相反ポリシー

贈答および接待

当社は、自社製品およびサービスのメリットによってビジネスを獲得し、サプライヤーやパートナーに対しても同じように決定を下します。贈答や接待の交換がビジネス関係を促進することもありますが、実際の利益相反またはその認識を招く可能性もあります。過多の贈答や接待は、贈賄や腐敗の一種と見なされることもあります。これを防止するために、正しい判断を下し、贈与または受け取るものの価値がその状況において合理的であることを確認する必要があります。

当社は客観性を決して失わないようにし、不当な行為をしているという印象を与えたくありません。そのために、適切なものとそうでないものを見分けられるように各社員を導く方針があります。

不適切な贈答の特定

合法で、倫理的および合理的であると思われる場合にのみ、価値のあるものを提供又は受け取るべきです。以下のような贈答の交換や接待の提供はすべきではありません：

- 借りを返す義務を作る
- 好意を買うために提供する
- ギフトカードなど、現金や現金相当の形で与えられる
- その状況を考慮すると過多である

贈答や接待の合理性の判断が難しい状況もあります。合理的かどうか確信が持てない場合は、あなたのマネージャーまたは法務・コンプライアンス部にご相談ください。

合理的な贈答には通常以下のものが含まれます：

- ACCO Brands のロゴや名前が含まれている販促アイテム
- チョコレート
- 花
- 少額の贈答

Q&A

Q: あるサプライヤーから心のこもったホリデーギフトとして、チョコレートのバスケットをもらいました。私はどうしたらよいのでしょうか？

A: そのバスケットの価値が適当なものであれば、それを受け取っても良いし、あなたのチームとシェアしても良いでしょう。あなたが贈与または受け取るものの価値が合理的であると確信が持てるようにしてください。自信が持てない時は、あなたのマネージャーや法務・コンプライアンス部に相談してください。そのバスケットがその状況下において合理的ではない場合は、サプライヤーに当社の方針を伝え、それを返却するよう手配します。いずれにしても、贈答については常にマネージャーに通知すべきです。

Q: 当社のビジネスパートナーの一人が、彼女と彼女の夫と一緒に現地のホッケーゲームを観戦するためのチケット二枚を私と配偶者に贈りました。チケットの値段はそこまで高くないようです。受け取るべきでしょうか？

A: はい。あなたのビジネスパートナーもそのゲーム観戦に参加し、チケットは高価なものではないので、チケットを受け取っても問題ありません。もしビジネスパートナーが観戦に参加しない場合は、チケットを受け取る前に法務・コンプライアンス部にご相談ください。

取るべき行動

- 政府と関連している可能性のある者への対応には細心の注意を払う。これらの担当者に対応する際は、特別なルールが該当します。贈答、食事、接待、その他有価物のやり取りについては、法務・コンプライアンス部から事前の許可を得てください。
- すべての贈答、接待、もてなしは、それぞれの状況下において妥当であるようにしてください。妥当かどうかが分からない場合は、必ずマネージャーまたは法務・コンプライアンス部に指示を仰いでください。
- 当社に損害を与えたり、その評価を害するようなものは授受しない。
- 法律、本規範、当社の方針に反するものは拒否する。
- 贈答や好意を求めたり、本質的に疑いを招くようなものは受け取らない（例、現金、ギフトカード、ローン、過度の接待や娯楽目的のみの旅行）。
- 贈答や接待のための経費は正確に記録する。これには、領収書、出席者、ビジネス目的、アイテム価値についての詳細を経費報告へ記載することが含まれる。

当社の方針の復習：

贈賄防止および反汚職ポリシー
出張および社員経費グローバルポリシー
記録保管ポリシー

贈答および接待（続き）

倫理的な決断をする

贈答の授受や接待の提供が適切かどうか不明の場合は、以下のことを自身に問いかけてください：

受領者は政府関係者か？
はい、中止してアドバイスを求めてください。
いいえ。

状況に照らし合わせ、贈答や接待は過度のものではないか？
はい、中止してアドバイスを求めてください。
いいえ。

頻繁に提供されているか？
はい、中止してアドバイスを求めてください。
いいえ。

正当なビジネス目的以外に、その他の目的はないか？
はい、中止してアドバイスを求めてください。
いいえ。

ギフトカード、クレジットカードなど、現金や現金相当の形で与えられていないか？
はい、中止してアドバイスを求めてください。
いいえ。

提供者は好意などの見返りを求めていないか？
はい、中止してアドバイスを求めてください。
いいえ。

受領者のルール、慣習や方針に反していないか？
はい、中止してアドバイスを求めてください。
いいえ。

帳簿や記録に不正確に記録されないか？
はい、中止してアドバイスを求めてください。
いいえ。授受してもかまいません。

懸念点がありますか？

正確な記録および財務報告

当社の帳簿および業務記録は、当社の業務の財務状況を正確に反映していることを確認します。当社はこれにより、自社の評価を高め、利害関係者、顧客やビジネスパートナーとの間に信頼関係を築いていきます。私たちの一人ひとりが、誠実に取引記録を残し、業務記録に細心の注意を払う責任があります。

記録保持および記録管理の当社の方針、および社内の会計および財務管理に従うことによって、その責任を果たします。すべての取引は、経費報告の提出、財務諸表の作成、安全性検査の承認または単純な時間の記録にかかわらず、誠実に、正確かつ完全に実行します。

ご存知でしたか？

財務諸表の作成時に、様々な会計原則、基準や手順に従う必要があります。これらには、U.S. Generally Accepted Accounting Principles (GAAP)（米国の一般に公正妥当と認められた会計原則）、International Financial Reporting Standards (IFRS) (国際財務報告基準)が含まれます。当社の会計方針に従い、確実にこれらの方針や基準を遵守してください。

業務記録の特定

業務記録には、ビジネスディールに関連するデータまたは文書が含まれます。

例：

- 会計レポート
- クライアントレポート
- 契約書、入札および提案
- Eメールやその相当物
- 経費報告
- 会議の議事録
- パフォーマンスの評価
- 規制当局への報告書
- タイムシートおよびインボイス
- 会計調整
- 在庫報告
- 収益認識を裏付ける書類
- ベンダーのインボイス

メモ：

当社の財務担当者は、社員が適切に情報を記録および報告していることを確認する上で重要な役割を果たしています。そのため、彼らは当社の財務に関する行動規範にも準拠することが必要で、同規範は、本規範にある全社員の義務以外の財務担当者特有の義務について説明しています。

Q&A

Q: 私は、多くの社員の経費報告の承認を担当しています。それぞれの経費を確認することは必要ですか？その経費は正当かつ正確であると信用することはできますか？

A: それぞれの経費を確認し、それが正当で、正確に記録され、適切にサポートされているかどうかを確認すべきです。その経費に何らかの不審点があれば、その社員から説明を受ける必要があります。経費報告を確認せずに承認を行うことは、記録の改ざんと見なされる場合があります。

取るべき行動

- 文書の作成、保持、保管や廃棄時に、適用法や内部プロセスおよび方針に従う。
- 記録、会計、帳簿または取引の改ざんまたは誤記入をしない。
- 目的に関わらず、未公開、記録されないまたはオフレコードのアカウントを作らない。
- 政府の検査や調査に協力しなければならない場合は、提供する情報が完全かつ正確で適時かつ理解できるものであることを確認してください。
- Snapchat, Telegram, Wickr および Hash などのアプリケーションをビジネス目的で使用することを避ける。これらのアプリケーションでは、業務記録およびコミュニケーションを適切に保持することはできない。

当社の方針の復習：

すべての財務および会計ポリシーの詳細
出張および社員経費グローバルポリシー
記録保管ポリシー
財務に関する行動規範

第三者との関係

当社とビジネス上で関係にある第三者は、常に当社を反映しているものとしてみなされることを理解しています。特定の状況においては、当社の代理業務を行う第三者の行為に対して、当社が責任を負う必要に迫られることさえあります。そのため、第三者を選択する際、当社は細心の注意を払い、適切なデューデリジェンス（確認作業）を実施しており、当社の高い基準を満たしている者とのみ協力するようにしています。

第三者との契約において、すべての規約を書面に示し、これらが契約を明確かつ正確に説明していることを確実にすることで透明性を維持します。また、当社の第三者ビジネスパートナーが、不正行為になりうるレッドフラグの特定および調査を行うようにモニタリングします。

第三者の特定

第三者には、当社へのサービス提供者、代表者、代理業務を行う者、取引相手など、当社の社外の団体および個人が含まれます。

例：

- 代理人
- コンサルタント
- 契約者
- 通関業者
- 販売代理店
- 代表

レッドフラグの特定

第三者とビジネスを行う上で、不正行為の可能性を示唆するレッドフラグに用心する必要があります。

レッドフラグの例には、第三者が以下にあてはまる場合があげられます：

- 異常に大きい金額の支払いやコミッションを、特にまとまった金額で受け取る
- サービスの提供前にコミッションを要請する
- 現金支払いを求める
- 他社や他国への支払いを求める
- 償還費用についての詳細を説明しない
- 顧客や政府関係者との特別な関係を主張する
- 政府の推奨を受ける
- 当社の代わりに、他人に対しての贈答や接待の提供を申し出る
- 契約したサービスの提供能力に欠ける
- 贈賄の噂がある

メモ：

期待を設定する。当社と協力するまたはその代理人となるすべての第三者が、誠実かつ倫理的に業務を遂行する責務があることを理解していることを確認します。価値のある物の授受が、客観的な意思決定を干渉する（または干渉するように見える）場合、そのような授受は決してしないことの重要性を伝えてください。

デューデリジェンス。当社の代わりに政府や顧客と関わり合いを持つ新しい第三者と契約する前に、第三者デューデリジェンスリクエストを提出してください。そうすることで、ビジネス上の関係を結ぶ前に、ビジネスパートナー候補のレッドフラグを特定し、解決することが可能になります。

活動を監視する。第三者を選択したら、彼らの活動を注意深く監視し、継続的に契約義務を果たし、誠実さを持って当社を代表していることを確認します。彼らに説明責任を求め、レッドフラグを発見したら、率直に話すセクションのリソースに報告してください。

Q&A

Q: 私は、チームメンバーが提出した経費報告を確認し、コンサルタントに対し多額の支払いがあったことに気付きました。通常、提供サービスに対する報酬はその半分です。私はどうしたらよいのでしょうか？

A: 過度に思える第三者への支払いはすべて調査する必要があります。証拠書類を求め、報告の作成者に話を聞いて追加情報を集めます。それでもその支払が不当に思える場合は、当社の率直に話すセクション内のリソースを通じて、あなたの所見を報告してください。

取るべき行動

- 当社の価値観や期待を第三者に伝えます。
- 当社の代わりに政府や顧客と関係を持つ可能性がある第三者全員に対し、デューデリジェンスをリクエストします。
- 代表者、コンサルタントや販売代理店との契約の際、あなたの契約に以下が含まれていることを確認します：
  - 提供サービス
  - 関連するコミッションや料金のベース
  - 適用されるレートや料金
  - 法的義務への遵守
- 第三者への償還をサポートするための領収書などの書類を請求または確認します。
- 第三者の不正行為を示唆しうるレッドフラグに注意します。

当社の方針の復習：

サプライヤー行動規範
贈賄防止および反汚職方針
グローバル契約方針およびガイドライン
第三者デューデリジェンス手順

公平な競争

完全かつ公平な競争を促進する法律への遵守を約束しています。自由で開放的な市場は、革新、顧客サービスの向上、業界のトレンドや展望に対する洞察の改善に貢献することを理解しております。そのため、当社は不正なビジネス慣行ではなく、自社製品やサービスの品質やメリットによってビジネスを獲得します。

公正競争法に違反する可能性のあるすべての状況に細心の注意を払っています。当社は、競合との協力、または不適切な契約を結んでいるという印象を与えるようなことは避けます。競合の情報を得るために、当社は正当なソースを使い、そのような情報の不正又は不合法的な獲
得を試みることはしません。当社は、精力的に、公正かつ合法的に競争を行う当社の責任を認識しています。

不公平な競争慣行の特定

競争法は国によって異なります。一部の国で合法な行為は、他の国ではそうでないことがあります。以下の行動を行う前に、**法務・コンプライアンス部**に連絡し、関連法への遵守を確認してください：

- 価格や再販売のための重要条件の修正を顧客、サプライヤー、競合社に約束する
- 生産、販売、アウトプットの制限
- 優位性を利用して、他の製品の購入を条件に、顧客に欲しくない製品の購入を強制する
- 市場、顧客、地域の分割
- 競合他社の市場参入を妨げる
- 競合他社と提携して特定の顧客やサプライヤーとの取引を拒否する。

ご存知でしたか？

競争法は国によって、反トラスト、反独占法、取引慣行法とも呼ばれています。

競合他社の情報の受け取り

競合他社に関する情報を集める際には、合法な情報源を利用し、絶対に不正または違法に入手しようとしないでください。偶然、競合他社の機密情報を含んだ電子メールやその他の文書を受け取った場合は、あなたの所属する地域担当の社内のACCO Brands法務顧問または法務・コンプライアンス部に直ちに連絡し、指示を仰いでください。該当する電子メールは、社内のACCO Brands法務顧問と共有しても構いませんが、それ以上の共有は行わないでください。

Q&A

Q: ある産業カンファレンスに出席した際に、当社の競合他社社員数名が私に近づき、後で夕食をともにしないかと誘われました。彼らは、私たちが現在の販売不振から脱出できるよう、全員が「地域戦略」について議論する必要があると話しました。どのように対応すべきですか？

A: 誘いを断ってください。当社の方針や法律に反する可能性があるため、競合他社と地域分割について話し合うことは決してしません。その話し合いに参加しないことを競合他社に伝え、当社の**率直に話す**セクション内のリソースを通じて、彼らの要求を報告してください。

取るべき行動

- 本セクションに記載された行動を起こす前に、法務・コンプライアンス部にご相談ください。
- 競合他社と、価格、製造、マーケティング、在庫、製品開発、販売地域、目標またはその他の独占的または秘密情報について協議しない。
- 競合他社の営業秘密、顧客リスト、財務データや同様の情報にアクセスするために非合法的または不適切な行動を起こさない。
- 不正競争の慣行を行っているという印象を与えることを避ける。競合他社が不適切な会話を始めたら、会話をやめ、その状況から直ちに退出し、その問題を率直に話すセクションのリソースを通じて報告する。

当社の方針の復習：
公平な競争に関する方針

政府との提携

当社には、世界中の様々な政府機関や代表と提携する機会が頻繁にあります。当社は、当社の営業地域の政府と誠実かつ透明な関係を構築し、最高の倫理基準を遵守することを約束しています。

政府との提携に適用される法律や契約的義務は通常、民間企業との提携時に適用されるものよりも厳しいため、すべての適用法への遵守を促進するためにデューデリジェンスを実施しています。

メモ:

贈答と接待。適用法および当社の規範に準拠していない限り、政府関係者に有価物の申し出または提供を行わないでください。政府関係者に何かを提供する前に、必ず法務・コンプライアンス部からの許可を得てください。「政府」という言葉の意味は広く、政府機関、国営機関、公共国際機関、その従業員、政府関係者、および政府関係者の親族が含まれます。

デューデリジェンス。当社の代わりに政府と関わり合いを持つ新しい第三者と契約する前に、その第三者が当社のデューデリジェンス手順のスクリーニングを通過したことを確認してください。政府と関連のある企業と契約する場合、法務・コンプライアンス部にも通知する必要があります。

政府の調査。政府の調査の一部としての要求にはすばやく対応する必要があります。最大限の協力を提供できるように、法務・コンプライアンス部にただちに政府の要求を伝えてください。常に完全かつ正確な情報を提供し、不正行為や安全に対する懸念の誠実な報告に対する報復は禁じられています。

取るべき行動

- あなたの業務や勤務している国に適用されるルールについて知り、それに従う。固有の法的要件や制限に特に注意を払う。
- 政府関係者に贈答品の提供や接待を行う前に、法務・コンプライアンス部に相談する。
- 当社の代わりに政府とやり取りを行う新しいサードパーティについてデューデリジェンスリクエストを提出する。
- 政府による調査や情報提供の依頼については、法務・コンプライアンス部に直ちに通知する。
- 完全、適時かつ正確な情報を政府に提供する。

Q&A

Q: 私は、政府関係者が出席予定のイベントを主催しており、同イベントへの参加者全員にランチを提供したいと考えています。当社の方針には違反したくありません。私はどうしたらよいのでしょうか?

A: 法務・コンプライアンス部の指示を仰いでください。政府関係者への業務上のもてなし（食事など）の提供に適用されるルールは複雑です。特定の状況下でどうすればよいか迷ったら、実行する前に指示を仰ぐよう心がけてください。

当社の方針の復習:

- 贈賄防止および反汚職方針
- 第三者デューデリジェンス手順
- 出張および社員経費グローバルポリシー
- 記録保管ポリシー

インサイダー取引

当社は、市場において信頼を醸成し、情報への平等なアクセスを確保し、当社に投資する公平な機会をすべての人に与えることを信条としています。当社の仕事の一環として、一般的に公開されていない情報として、内部情報を保有したり、同情報を曝露されることはよくあります。その情報を利用して、不公平な個人の利益のために、当社の証券（株式など）の購入、売却または保有が可能になることがあります。それを防止するために、私たちは内部情報を利用したり、他人に密告してその利用を可能にしたりすることはしません。

不適切なインサイダー取引を防止することにより、効率的な証券市場を促進し、株主価値を最大化します。また、インサイダー取引に関する適用法令への準拠を保証します。私たち一人ひとりが、これらの法律を守り、内部情報を利用したり、内部情報を社外の個人と共有することの意味を理解しなければなりません。

不適切なインサイダー取引の特定

一般的に、証券の価格や証券の売買に関する決定に影響を及ぼすような重要な内部情報、および、一般公開されていない非公開の内部情報に基いて証券を売買することは不適切です。

内部情報となりうるものには以下が含まれています：

- 実際のまたは実現見込みのある重要な取引
- 予算
- 経営陣の変更
- 財務収入および損失
- 新製品またはプロジェクト

内部情報には様々な形があり、業務上において内部情報に対するアクセス権をお持ちの場合は注意が必要です。罰金や懲役など、インサイダー取引法の違反は深刻な結果を招く恐れがあります。内部情報に当てはまる情報や、インサイダー取引を避ける方法について質問をお持ちの場合は、あなたのマネージャーまたは法務・コンプライアンス部にご相談ください。

Q&A

Q: 当部門は競合他社の買収を内密に計画しています。このプロジェクトに興奮し、私は理由を教えずに、妹に当社の株式を買うように伝えました。この行動は間違っていますか？

A: はい。あなたが共有した情報は内部情報で、あなたの妹が買収の公表前に株式を買った場合、二人共インサイダー取引法を違反している可能性があります。法務顧問に直ちにこの問題を報告してください。

Q: 当社による競合他社の買収が公開されたことを同僚から聞きました。会社の株式を今買うことは安全ですか？

A: そうかもしれません。重要情報を利用する時、その情報が公開されたことを確認してください。業界のウェブサイトや雑誌などの公開されている情報源をチェックして、あなたの同僚の情報は正確であり、取引が安全であることを確認してください。取引前に、法務・コンプライアンス部でいつでも情報を確認できます。

取るべき行動

- インサイダー取引コンプライアンスポリシーをよく読み、十分に理解してください。
- 当社または他の上場企業に関してあなたが受け取った内部情報を決して利用しないでください。
- 家族や友人などの他人が利用できるよう、内部情報を密告していけません。
- インサイダー取引によって、重大な刑事罰、民事罰、または懲戒処分（解雇を含む）を受ける可能性があります。

当社の方針の復習：
インサイダー取引コンプライアンスポリシー

相手に敬意を持って接します

当社は、皆が安全で、認められ、つながりを感じる環境づくりに努めています。私たちは、自分が他人にしてほしいと思うやり方で他人に接し、すべての人の尊厳を認め敬意をはらいます。

本セクションに含まれる項目：

- ハラスメントおよび差別
- 職場の暴力
- 健康と安全
- 人権
- プライバシー

ハラスメントおよび差別

私たちはチームの皆様の貢献に感謝し、誰もが尊厳と尊敬を持って扱われるべきであると信じています。私たち一人ひとりが職場で大事にされていると感じたとき、最善を尽くすようなモチベーションを持つことが出来ます。

私たちは、人との関わり合いに注意を払い、脅迫的、いじめ、または虐待的な行動を避けます。私たちは、ハラスメントや差別の恐れに悩まされずに社員が働けるポジティブな環境作りに努め、ハラスメントに遭遇した時に報告できるように、ハラスメントとは何かについて知る責任があります。ハラスメントは、社員の仕事を妨害する不快な行為です。ハラスメントには、性差別的な行動や個人的特性への言及が含まれ、以下の例が含まれます：

言葉による

- 卑劣な冗談
- 人種差別
- 脅迫
- 中傷
- 失礼な発言

身体的

- 押すまたは突き放す
- 他人の身体に軽く触れる
- 望んでいない性的な誘惑

視覚的

- 不快にさせるような漫画
- 不快にさせるようなEメール
- グラフィック図または写真
- 汚いまたは猥褻な視線やジェスチャー

あなたがマネージャーで、上記または類似の行動に気付いた場合は、直ちに報告する必要があります。現地の人事担当者に連絡するか、率直に話すセクションのリソースを使用してください。

自分自身がハラスメント行為を受けたり、他人がそれを受けていることを察知した場合は、率直に話すセクションのリソースを通じて報告してください。ハラスメント行為を誠実に報告する社員に対する報復は許されないということをご理解ください。

ハラスメントの可能性を解決する際に、社内報告に加えて、または社内報告の代わりに、自主規制機関または政府規制当局と話すことが許されています。

Q&A

Q: 私の同僚が性差別的な冗談を話しています。他の誰も気にしていないようですし、皆に私がユーモアのセンスを持っていないとは思われたくありません。私はどうしたらよいのでしょうか？

A: あなたの同僚に対して問題提起すべきだと感じたら、その冗談を不快に感じることを知らせるべきです。彼と話したくない場合、または彼が冗談をやめない場合は、あなたのマネージャーまたは本規範の率直に話すセクションのリソースにこの状況を報告してください。

取るべき行動

- 尊敬と尊厳の念を持ってすべての人に接し、すべてのチームメンバーの貢献に感謝を示す。
- 個人の個人的な信念、文化、価値観を尊重する。様々な背景や観点に耳を傾け、尊重を示す。
- 人種、色、民族、国籍、宗教、性別、性的指向、性表現、年齢、肉体的または精神的能力、退役軍人の地位、兵役、婚姻状況またはその他の法律で保護されているカテゴリによって人を差別しない。
- 脅迫的、わいせつ的または差別的なものにアクセス、保管または転送しない。
- あらゆる種類の嫌がらせ、いじめおよび虐待行為を職場から無くすように努める。

当社の方針の復習：

詳細は、現地の人事部門にお問い合わせください

職場の暴力

当社は、安全文化を推進し、施設内の全員を安全に保つことに努めています。これは、職場における暴力に対して全く容認できないことを意味します。当社の方針は、社員だけでなく、当社施設内の全員に適用されます。

個人的な安全や家族、友人、所有物の安全について心配することなく、一人ひとりが仕事に集中できるように、脅迫的または威嚇的な行為を報告することが重要です。

職場内暴力の特定

次のような脅迫的または威嚇的な行動を監視し、報告する：

- 身体的脅迫または迫害
- 会社または同僚の所有物の意図的な破壊
- 嫌がらせ、または脅迫的な電話、テキスト、電子メール、またはソーシャルメディアの投稿
- ストーキング

メモ：

安全な職場。当社施設内への不正アクセスを防止します。正面の入り口まで来訪者を案内し、目的地までエスコートします。安全上またはセキュリティ上のリスクを認識した場合は、直ちにマネージャーに通知してください。

武器。該当法律に従い、許可の保有に関わらず、会社施設内にいる間、会社の業務中、社内イベントに出席または参加中に、武器の所持、移譲、販売、または使用は禁止されています（駐車エリアでの乗り物内における武器の保持や輸送を含む）。禁止されている武器の内容に関して質問がある場合は、現地の人事担当者に相談してください。

Q&A

Q: 同僚は職場で不満を感じた時に、いつも小さな物を投げます。その行為は誰かの所有物を傷つけているというわけではありません。私は何か言うべきですか？

A: はい。彼の行為は所有物を傷つけているというわけではありませんが、その行動は破壊的であり、職場の安全性を損なう可能性があります。マネージャーまたは現地の人事部に連絡する必要があります。

取るべき行動

- 職場の暴力に関するすべての方針を理解し、それに従う。
- 脅迫的または威嚇的な行動を監視し、報告する。

当社の方針の復習：

詳細は、現地の人事部門にお問い合わせください

健康と安全

労働災害または病気は、同僚、顧客または訪問者の生活に害を及ぼす可能性があることを認識しています。当社は健康と安全を最優先にして、すべての人が怪我をすることなく愛する家庭に戻れるよう、職場や地域社会にいる他人を安全に保つことに努めています。

当社は、健康と安全はチームの努力であると考えており、個人または一部門の仕事ではないと考えています。私たちは一緒に働き、常識を使い、法律を遵守し、健康と安全基準を遵守し、危険がある状態について率直に話します。

健康と安全リスクの特定

私たちは、健康や安全に関するリスクを察知したり、その疑いがあったら、率直に話す義務を持っています。以下に注意してください：

- 必要な時に、個人用保護具を着用していない人
- 必要な安全訓練の一部を欠席する人
- 近道をとる人や安全上の要件を無視している人
- 訓練を受けていない仕事をしている人
- 危険の恐れがあるまたは安全でない労働条件
- 人身傷害（またはニアミス）、機器の破壊または物的損害
- 物質乱用または暴力行為または脅迫の疑い
- 事故、環境汚染、汚染の潜在的なリスク
- 当社製品の安全性に悪影響を及ぼす可能性のあるもの。

これは包括的なリストではありませんので、注意を払い、正しい判断を下し、安全ではない状態についてマネージャーとご相談ください。

メモ：

薬物とアルコール。違法薬物やアルコールの影響にさらされながら働くことは、安全上の危害をもたらす可能性があり、あなたの信頼と判断に影響を与える可能性があります。そのため、上記物質の影響を受けながら作業することは容認できません。

健康状態。仕事を安全に遂行する能力に影響を及ぼす可能性のある健康状態にある場合は、マネージャーまたは人事部に相談するのが最善です。あなたの安全は最優先事項であり、当社は、あなたの健康と安全、またはあなたの周囲の人々の健康と安全に害を及ぼさないようなプロジェクトや場所にあなたを配置したいと考えています。

Q&A

Q: 私の同僚から、時間の節約となるプロセスを実施するよう依頼を受けましたが、職場の安全リスクをもたらす可能性があります。私はどうしたらよいのでしょうか？

A: 実行しないでください。当社は、時間やお金を節約するために、同僚や他人の安全を犠牲にすることはありません。あなたの同僚にあなたの決定を説明し、あなたのマネージャーまたは本規範の率直に話すセクションの他のリソースを通じて問題を報告してください。

取るべき行動

- 健康、安全、およびセキュリティを促進するよう設計された方針について理解し、遵守する。
- すべてのトレーニング要件を満たし、トレーニングを受けた業務のみを実行する。
- 人身傷害、物的損害、暴力行為または脅迫について率直に話す。
- 事故、災害、怪我、病気、物的損害、および汚染の疑いを報告する。
- 可能な限り、同僚を守り、安全文化を促進する。

当社の方針の復習：

詳細は、現地の人事部門にお問い合わせください

人権

当社は人々や世界にポジティブな影響を与えることを信条としており、私たち自身と当社のビジネスパートナーに高い基準を設定しています。当社の社員やビジネスパートナーには、人権に対する最大の敬意を示し、労働環境や安全性に関係するものなど、適用されるすべての方針や法令に遵守することが期待されています。

人権の侵害を特定する

以下を含む、適用される従業員法に違反したり、人権侵害に関わる個人や企業と承知の上で、彼らとビジネスを行うことは決してしません。

- 強制労働
- 人身売買または奴隷
- 体罰
- 不平等な待遇
- 不平等な給与
- 不合法な児童労働
- 不合法な差別
- 不安全な労働環境

社員、ビジネスパートナーやその他のサードパーティが当社の価値、方針や法律に違反する行動に従事していることが疑われる場合は、率直に話すセクション内のリソースを利用して報告してください。

紛争鉱物

紛争鉱物は、戦争の資金調達や人権侵害に関連する国家の鉱山で発掘された特定種類の鉱物です。当社は責任ある企業市民になることを約束しており、人権侵害には反対しています。当社は、紛争鉱物の使用の公開を求める法律に従い、すべてのビジネスパートナーは同様の基準を適用することが推奨されます。

Q&A

Q: 当社が提携を検討している第三者が、疑わしい労働慣行を実施しているという評判を聞きましたが、その選定過程には関わっていません。私は何か言うべきですか？

A: はい。当社の方針や価値観に違反したり、当社に負の影響を与える可能性がある行動について知った時は、率直に話してください。あなたが知っていることを意思決定に関わっている同僚に伝えてください。

取るべき行動

- 人権を保護する。強制的な労働、非合法的な児童労働、人身売買や人権侵害を行っている武装グループへの資金提供など、あらゆる形の奴隷に反対する。
- 当社内またはサプライヤーチェーン内において、非合法的な目的で人間を雇う、かくまう、輸送するなどの行為を許さない。
- 当社の第三者との関係を緊密に監視し、法令、当社の方針、尊厳と敬意をもって全員を扱うという当社のコミットメントを彼らが遵守することを確認する。
- 人権侵害に決して加担しない。侵害を見たり、その疑いがある場合は率直に話す。

当社の方針の復習：

サプライヤー行動規範

グローバル紛争鉱物ポリシー

プライバシー

当社では、個人のプライバシーを尊重しています。プライバシーとは、企業、政府、またはその他の組織が個人情報をどのように扱うかということです。当社に個人情報を提供する際は、それが保護され、適切な用途にのみ使用されるということに確信を持っていただかなければなりません。これは正しいだけでなく、法律により求められていることでもあります。また、ACCO Brandsのお客様に焦点を当てたプライバシー評判の保護にも役立ちます。

プライバシーに関する法律は各国で異なりますが、基本的な原則はおおむね同じです。個人情報の使用は、その個人に通知した用途でのみ使用しなければなりません。個人情報は、正当かつ特定の目的にのみ使用される必要があります。収集する情報は、必要な内容にとどめ、不要になったら削除しなければなりません。個人情報を保管する際は、安全に保管されることを保証しなければなりません。さらに、個人のプライバシーに関する権利は尊重しなければなりません。

個人情報の特定

個人情報とは、特定可能な個人に関するすべての情報です。個人情報は非常に広義で、以下を含みますがこれに限られるものではありません：

- 氏名
- 電子メールアドレス
- 購入傾向
- 職歴
- 性格特性

しかし、個人情報は、一般的に、企業やその他の法人に関する情報には該当しません。

機密な個人情報の特定

機密な個人情報は、特別な注意と保護が求められる個人情報の一部です。ほとんどの法律では、以下のような個人情報について特別な要件が求められています：

- 人種または民族的出身
- 政治的見解
- 信仰宗教
- 労働組合への参加の有無
- 健康およびバイオメトリクスに関する情報
- 性生活に関する情報
- 犯罪歴に関する情報
- 経済情報

個人の機密情報の収集または取り扱いを行っている場合は、DataPrivacy@acco.comまで連絡し、指示を仰いでください。

個人のプライバシーに関する権利

多くのプライバシーに関する法律の下では、企業が有する自分に関する情報へアクセスする権利や、その情報の写しを入手する権利、その情報の使用を拒む権利、また、その情報を削除する権利など、個人は自身の情報に関する権利を有しています。これらの権利は限定的な場合もありますが、プライバシーに関する要請にはタイムリーに適切に対応し、法律に準拠して個人のプライバシーを保護することが大切です。

以上のプライバシーに関する要請を受けた場合は、現地の該当する手順に従ってください。要請への対応の仕方が分からない場合は、DataPrivacy@acco.comへお問い合わせください。

計画的なプライバシー

プライバシーについて大切なことは、ビジネスのやり方に「計画的なプライバシー」を取り入れて、新規の手順や変更後の手順がプライバシーに与える影響を考慮することです。そのため、次の質問を自問してください。答えが「はい」となる質問がある場合は、DataPrivacy@acco.comへ連絡し、プライバシーへの影響の可能性について、指示を仰いでください。

- 新しい類の個人情報を収集することになるか？
- 既存の個人情報の取り扱い方法に変更が生まれるか？
- 個人情報は外国へ譲渡されることになるか？
- 個人情報を第三者へ譲渡または共有することになるか？
- 個人情報を保管しているシステムを変更することになるか？

知っていましたか？

個人情報は、個人識別可能情報（PII）とも言います。しかし、個人情報は、一般的に、PIIよりも広義で、個人の特定に利用できる情報だけでなく、個人に関するすべての情報が含まれるという点に注意してください。

取るべき行動

- 当社の規範や方針に準拠した方法でのみ個人情報を使用するようにしましょう。
- プライバシーに関する質問や懸念については、DataPrivacy@acco.com へ連絡してください。
- 新規の手順や変更後の手順を導入する際は、「計画的なプライバシー」に関する質問を自問してください。
- データ侵害が疑われる場合は、直ちにサイバーセキュリティへ通報してください。

当社の方針の復習：

データ保護およびプライバシーに関する方針

GDPR方針

LGPD方針

創造性をインスパイアします（育みます）

当社は、社員が、アイデアが受け入れられ、仕事に没頭でき、考え方を尊重されていると感じるような、創造性を奨励する文化を育てています。私たちは、状況を様々な角度から眺めたり、新しいアイデアを考えたり、創造したものを守るために共にに連携します。

本セクションに含まれる項目：

- 会社の機密情報
- サイバーセキュリティ
- 会社資産の使用
- 知的財産

会社の機密情報

会社の機密情報の価値およびそれを保護する当社の責任を認識しています。機密性を維持することで、情報の乱用を防ぐことができ、当社のブランド、信用、自信、忠誠を守ることに役立ちます。

当社は、当社の機密情報および当社のビジネスパートナーの第三者（顧客やサプライヤーなど）の機密情報を適切かつ安全に保管します。当社は、業務上で機密情報を必要としない者とその機密情報と共有することはしません。

当社または第三者に属する機密情報を取り扱う際は、適切な権限なしにそれを共有しないでください。

当社の機密情報方針は、社内承認の有無にかかわらず、自主規制機関や、州または連邦規制機関との交流や協力を妨げるものではありません。

機密情報の特定

機密情報は非公開の情報で、公開されると競合他社に利用される可能性のある、会社やその顧客に弊害となる可能性のある情報です。これには、下記が含まれます：

- 費用や利益マージンなどの財務情報
- 社員データ、賃金、給与データなどの人事情報
- 方法や標準操作手順などの製造情報
- 顧客情報や契約条件などの販売／マーケティング情報
- 計画的な買収や分離などの戦略的情報
- サプライヤーリストや品質データなどのサプライヤー情報
- ブループリントやプロトタイプなどの技術情報。

Q&A

Q: 機密のビジネス情報を記載した社内メールを受信しました。それを見る権限を持っていない社外の人間と共有してはならないことは承知していますが、同僚とシェアすることはできますか？

A: あなたは、それを見ることが許可されている、責務上でその情報を知る必要がある社員とのみ機密ビジネス情報を共有すべきです。

取るべき行動

- 公開が承認されていない限り、すべての企業情報の機密性を保持し、保護されるものとする。
- 仕事上必要な機密情報のみにアクセスする。
- 機密保持契約を尊重し、他者の秘密情報を第三者と共有しない。
- 顧客、消費者、サプライヤーまたはその他のビジネスパートナーに属する機密情報を適切に保護する。
- 他人に聞こえる可能性のある公共の場所での機密情報の議論を避ける。
- 機密情報を個人のEメールアカウントに送信しない。
- 機密情報、専有情報または営業秘密情報の盗難または濫用の疑いをすぐに報告する。

当社の方針の復習：

知的財産権、機密情報および発明譲渡に関する方針

サイバーセキュリティ

私たちは、日常業務の多くで重要な企業資産であるデータの使用に頼っているため、その安全性を保ち、サイバー攻撃から保護することに注力しています。サイバー攻撃に対する脆弱性は様々な形で現れる可能性がありますが、データの安全性を保つための最も重要な手段の 1 つは、人為的ミスという最大の脅威を避けることです。

私たちはユーザーとして、最も重要なセーフガードです。私たちには、当社のネットワークに対する最も一般的な悪意のある脅威に注意を払い、これらを止め、あるいは少なくとも制限するように設計されたベストプラクティスを施行する責任があります。これは、当社のデータが正確に保管され、適切に利用可能であり、十分に回復可能であり、不正なアクセス、使用、破壊、開示または変更から保護されていることを確実にするのに役立ちます。

メモ：

強力なパスワード。強力なパスワードを作成するには、以下のヒントを覚えておいてください：パスフレーズを使用する（覚えやすく、解読が難しい）。異なるシステムに異なるパスワードを使用する。パスワードマネージャを使用する。電子メールのパスワードは特に強くする。可能であれば二要素認証を有効にする。セキュリティに関する質問（出生地、お気に入りの色など）に本当の答えを決して使用しないこと。

サイバー攻撃の特定

当社のシステム防御の強力性に関わらず、サイバー攻撃を避けるためには警戒を怠らず、常識を使う必要があります。サイバー攻撃の例には、以下のものが含まれます：

- **フィッシング** – リンクのクリックおよび個人データの入力をユーザーに要求するメール
- **マルウェア** – コンピュータ上のデータを盗んだり破棄したりする可能性のあるコード（トロイの木馬、ウイルス、ワームなど）
- **ランサムウェア** – 身代金を支払わなければ、有害な活動（例、個人データの公開）を行うと脅迫するマルウェア
- **パスワード攻撃** – ユーザーのパスワードを解読してシステムにアクセスしようとする試み
- **サービス妨害攻撃 (DoS)** – 多くのデータやトラフィックをネットワークに送信し、その機能を妨害します。
- **介入者攻撃 (MITM)** – オンライン情報交換で他者を偽装して他人の個人情報を取得する試み
- **ドライブ・バイ・ダウンロード** – サイトへのアクセス者に感染する、ウェブサイトでのマルウェアのダウンロード
- **マルバタイジング** – 該当する広告をクリックするとコンピュータが感染する手法
- **偽装ソフトウェア** – システムを安全に保つための正当で必要なセキュリティソフトウェアを偽ったマルウェア。

Q&A

Q: 当社の IT 部門が最近アンチウイルス保護を導入したことを聞きました。送信者の身元について 100% 確信が持てるわけではありませんが、メール内のリンクをクリックしても大丈夫でしょうか？

A: いいえ。電子メールの添付ファイルやリンクには注意が必要です。アンチウイルス保護機能を備えていても、デバイスはオンライン攻撃から常に安全であるとは限りません。

取るべき行動

- ACCO Brands および他の合法団体があなたのパスワードを尋ねることは絶対にないことを認識する。パスワードをウェブサイトや他人と共有しない。
- 不明な送信者からのリンクをクリックしたり、添付ファイルをダウンロードしない。フィッシング詐欺メールが届いた場合は、サイバーセキュリティに報告する。リンクまたは添付ファイルをクリックした場合は、すぐにサービスデスクに報告する。
- 常識的に考えて、オンライン広告やオファーが魅力的すぎて真実味がない時は、サイバー攻撃の可能性を疑う。
- ランサムウェアに感染の場合、当社は身代金の請求に対する支払いはしないことを認識する。

当社の方針の復習：

詳しくは CYBERSECURITY@ACCO.COM までご連絡ください。

会社資産の使用

私たちは、企業資産を節度を持って使用し、無駄使いや乱用を避けるように使用することは、当社の成功にとって不可欠であると考えています。当社が営業を行う上で所有または使用するすべての企業資産を保護することは、収益源を生み出し、市場価値を高め、競争上の優位性を維持するのに役立ちます。

当社の資産へのアクセス権を持つ当社の社員、契約者、臨時社員およびその他の第三者には、それらを保護し、意図された目的で、当社の方針に従って使用することが期待されています。私たち一人ひとりが、すべての所有物、システム、情報を慎重に取り扱い、損害、盗難、紛失、廃棄、不適切な使用を防止するための対策を講じなければなりません。

会社資産の特定

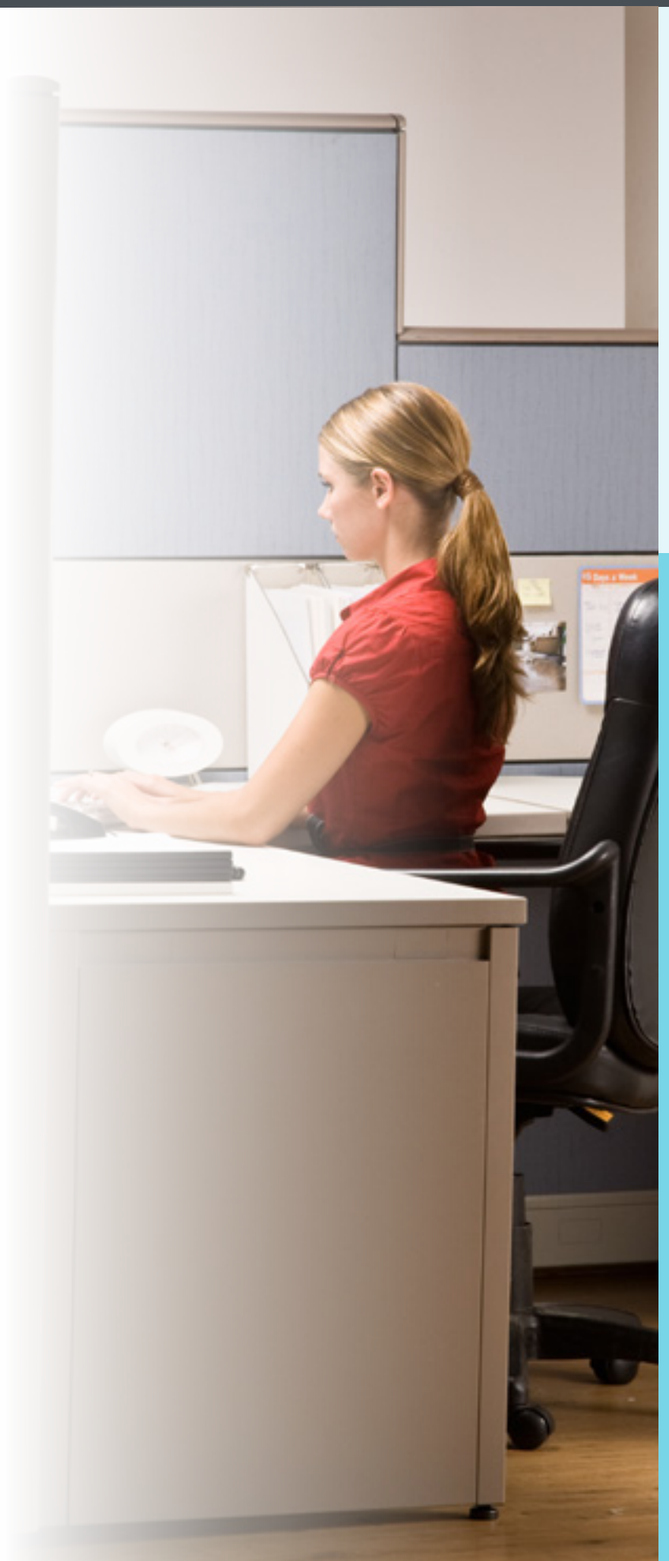
会社資産には、所有物、電子システム、コミュニケーションなどが含まれます。例：

- 建物および備品
- 事業計画とエンジニアリングのアイデア
- データ
- データベースと顧客リスト
- 電子メールとインターネットアクセス
- 機器、在庫、事務用品
- ハードウェアおよびソフトウェア
- 特許と著作権
- 電話およびコンピュータ
- 営業機密および商標

メモ：

コンピュータおよびメッセージングシステム。職場のコンピュータやメッセージングシステムを使用する場合は、常に適切な判断を下します。当社のシステムを使用して作成、保管、ダウンロード、送受信されたものはすべて会社の所有物であり、適用法で許可されているとおり、当社はいつでも確認する権利を持っています。

出張。出張中は、モバイルデバイス、ラップトップ、フラッシュドライブ、または企業情報を含む可能性のあるその他のデバイスの保護に特に注意してください。上記のすべてのデバイスを常に視界内に保ち、常に安全に保管されていること、および他の出張者のデバイスと区別しやすいことを確認してください（例：ユニークな色のケースまたは明るい剥がせるステッカーでマークしたものなど）。また、公共の Wi-Fi ネットワークに接続するときは常に VPN を使用し、公共のポートでスマートフォンを充電しないようにしてください。また、周りに他者がいる場所（飛行機や喫茶店など）にいるときは、デバイスの画面を他人に見られないようにしてください 。



Q&A

Q: 私の同僚は、誰もいない個室から、ホッチキス、フラッシュドライブ、その他の事務用品を家に持ち帰りました。私がこの問題について彼に尋ねたとき、彼は、事務用品は誰にも割り当てられていなかったので問題はないと主張しました。私はどうしたらよいのでしょうか？

A: あなたのマネージャーまたは人事部に知らせてください。事務用品やその他の盗難行為は、本規範や当社の方針に違反します。

取るべき行動

- 損傷したり、不安全、修理が必要な所有物または機器を報告する。
- 許可がない限り、その取得、貸与、売買、寄付、処分を行わない。当社や他人に属する資産を無許可で取得することは、盗難の一種である。取得しても問題ないか判断できない場合は、質問する。
- Kensington® ロックなどの製品を使用して、ラップトップおよびモバイルデバイスを物理的および電子的に安全に保つ。
- 席を立つときにワークステーションをロックする。
- 強力なパスワードを使用し、パスワードを安全に保つ。
- 指示に従ってセキュリティソフトウェアとアップデートをインストールする。

当社の方針の復習：

詳細は、現地の人事部門にお問い合わせください

知的財産

私たちの創造的な作品と独創的な考えは、当社にとって保護が必要な競争上の優位性をもたらします。当社の知的財産を守ることは、当社の成功に必要なリソースの確保を意味します。

社員には、当社の知的財産をビジネス目的でのみ使用し、当社の許可なく、第三者に対して機密の知的財産を絶対に開示しないことが期待されています。また、他者の知的財産権を尊重し、第三者が保有する特許、商標およびその他の権利を侵害しないように注意しています。

知的財産の特定

知的財産は、当社にとって貴重な資産であり、これを守るためには、何が知的財産と見なされるかを知っておくことが大事です。知的財産権に含まれるもの：

- 著作権
- 機密のノウハウ
- 特許
- トレードドレスまたは意匠権
- 商品名
- 企業秘密
- 商標

知的財産に相当するかどうかがわからない場合は、IP@acco.comまでお気軽にお問い合わせください。

Q&A

Q: 私はある競合他社で働いていた当社の社員候補者に面接を行いました。面接中で、彼女は採用されれば、仕事中に学んだ競合他社のマーケティング秘密の一部を喜んで共有すると言いました。私はどのように対処すべきですか？

A: 当社の知的財産を尊重するのと同じように、他社の知的財産をも尊重します。保護情報を開示するという応募者の願望は不適切です。法務・コンプライアンス部または人事部に報告してください。

取るべき行動

- 盗難、詐欺、紛失、不正使用から、当社およびライセンサーの知的財産および保護情報を保護する。
- 当社の研究開発について顧客や社外の他者と話し合うときは注意する。潜在的な特許について取り組んでいる時にその関連情報を共有すると、特許権を失うリスクがある。
- 知的財産の使用許可が当社の方針とガイドラインに準拠していることを確認する。許可されていない使用、誤用、社外の使用は当社の基準に違反し、法律に違反する可能性があることを覚えておく。
- あなたの雇用の期間内およびその範囲内で作り上げたすべての知的財産は当社に帰属することを認識する。

当社の方針の復習：

知的財産権、機密情報および発明譲渡に関する方針

多様性を受け入れます

ブランドの多様性が当社に優位性を与えるように、社員の多様性も競争上の優位性を示しています。多様性によって、私たちはお互いからより多くを学び、一緒に、尊敬と理解を育む素晴らしい職場を築くことが可能になります。

本セクションに含まれる項目：

- 多様性の受容
- ACCO Brands の代弁
- ソーシャルメディア
- 政治活動とロビー活動

多様性の受容

当社は多様性の受容がもたらす利益を認識しています。当社は、社員一人ひとりが持っている個性的な才能、経験、視点が、ますます相互につながりあうグローバル化した私たちの世界に貢献できると認識しています。私たちは様々な形で多様性を促進し、ビジネスのあらゆる面において機会の均等化や待遇の公正化を図っています。社員の多様性のある視点を尊重します。当社はメリットに基づいてビジネス関連の意思決定を行い、差別的な行動を誠実に報告する人に対する報復は容認しません。

保護区分の特定

多様性のある労働力を維持するため、法律で保護されている特性によって人間を差別することはありません。

- 年齢
- 市民権ステータス
- 色
- 障害
- 性別
- 性同一性
- 婚姻ステータス
- 病状
- 出身国
- 妊娠
- 民族
- 宗教
- 性的指向
- 退役軍人の地位

Q&A

Q: 私は、公募が始まったばかりの役職の求人広告を起草しています。応募者の適格条件には、「長時間立ち、**30～50** ポンドを持ち上げる」必要があるため、「若くて元気」であることが必要であると原稿には書かれています。何か修正が必要でしょうか？

A: はい。現行の表現は、年齢についての選好を示しており、多くの資格のある高齢者の応募を妨げる可能性があります。「若くて元気な」というフレーズを削除して、全年齢の応募者の応募を促します。

取るべき行動

- 様々な観点に耳を傾け、それを尊重する。
- 自分の言葉や行動が他人に与える影響を考慮する。
- 保護区分に基づいて、雇用、解雇、賃金、仕事の割り当て、昇進またはレイオフなどの雇用関連の決断をしない。
- 不公平または礼儀を欠くと考えられる行動を報告する。

当社の方針の復習：

詳細は、現地の人事部門にお問い合わせください

ACCO BRANDS の代弁

当社に関するコミュニケーションのすべてが、当社の評判、社員およびブランドに影響を与える可能性があることを認識しています。当社は様々な製品を持ち、多くの市場で事業を行っていますが、統一した明確なメッセージを送ることを心がけています。

当社に関する情報が一貫性と正確性を持っていることを保証するために、特定の人だけが当社を代表して話す権限を持っています。当社が指定した広報担当者でない限り、会社を代表して発言する権限はなく、適切な会社のリソースに問い合わせを転送します。

メモ：

社会的関心事。当社は、社員が社会的関心事について公に話し、雇用条件に関連する保護された協調的活動に従事する権利を保護する法律を遵守します。本規範および当社の方針は、あなたの法律上の権利を侵害および制限することを意図したり、そのように解釈すべきものではありません。

Q&A

Q: ある記者から電話があり、私の仕事に関連するコメントを求めるものでした。私は彼女の質問に対する答えを知っています。彼女が知りたいことについて話してもよいですか？

A: いいえ。記者からの質問には、あなたがその権限の所有者であるか、または承認を得た後でなければ、答えるべきではありません。対応についてのご質問がある場合は、コーポレートコミュニケーションチームにお問い合わせください。

取るべき行動

- 情報請求のためのすべてのメディアリクエストはコーポレートコミュニケーションチームに連絡する。
- 当社の機密情報をソーシャルメディアまたは他のウェブサイトで共有しない。
- 当社を代表して講演に参加したり、記事を発表したりする場合は、まずは承認を求める。
- ご自身の発表物に注意を払う。仕事で共有することが不適切に感じるものは、オンラインで共有しない。

当社の方針の復習：

企業のコミュニケーション方針

ソーシャルメディア

当社は、ソーシャルメディアは関係を構築し、アイデアを交換する素晴らしい機会を提供すると考えており、誠実で信頼できるオンラインコミュニケーションを促進しています。当社はあなたのソーシャルメディアの使用権利を尊重していますが、仕事関連事項についての投稿時は、当社との関係を明確にする必要があります。当社は、あなたが正しい判断を下し、正直で倫理的なオンライン上のコミュニケーション方法を取ると信頼しています。

当社の価値観、方針、法律に準拠してソーシャルメディアを使用してください。あなたは公開したすべてのものについて責任を負い、同僚への脅迫、嫌がらせや差別のためにソーシャルメディアを使用することに対して、当社は全く容認できないことにご注意ください。

メモ：

社会的関心事。当社は、社員が社会的関心事について公に話し、雇用条件に関連する保護された協調的活動に従事する権利を保護する法律を遵守します。本規範および当社の方針は、あなたの法律上の権利を侵害および制限することを意図したり、そのように解釈すべきものではありません。

取るべき行動

- 会社、その製品またはブランドについてのオンライン投稿時は、常にあなたと会社の関係を開示し、投稿を個人的かつ純粋に自分のものとして表示する。適切に行う方法がわからない場合は、法務・コンプライアンス部またはコーポレートコミュニケーションチームにお問い合わせください。
- 機密情報をソーシャルメディア上で共有しない。財務的、業務的または法的性質を持つ情報、または顧客またはサプライヤーに関するその他の情報を開示してはならない。
- ご自身が公開したものに対して個人的な責任を負う。民族的中傷、個人に対する侮辱、猥褻な言葉など、ACCO Brands の職場で受け入れられないような行為を行わない。
- 著作権を尊重する。他人のコンテンツを投稿しない。他人の作品を投稿する前に、まず所有者に確認をする。

当社の方針の復習：

ソーシャルメディアおよびインターネット投稿ポリシー

政治活動とロビー活動

政治プロセスに参加することは、良い市民の役割の一部であると考えています。私たちの社会活動の生産性を高め、地域社会をより良くするための積極性向上にも役立ちます。

当社は、社員が政治プロセスに参加する権利を尊重しており、チーム内の様々な政治的見解を認めていますが、政治への参加はACCO Brandsの仕事とは別のものでなければならず、法令や会社の方針に準拠するものとします。

メモ：

寄付および贈答。政治的な寄付や贈答の寄付を含む政治活動への参加は許可されていますが、そのような支出について当社が償還することはありません。あなたが応援する運動、候補者、キャンペーンの推進には、ご自身のリソースを使用してください。また、政府関係者や政治家にビジネス上の恩恵を期待して贈答や支払いを提供することは禁じられています。当社は贈賄を行いません。社員には、賄賂に関するすべての適用法、方針、規制を遵守することが期待されています。

Q&A

Q: 私は地域ののニュースステーションに招待され、ある政治キャンペーンにおける私の活動についての話し合いを行いました。同ステーションが私の名前、職業、職場を紹介したがっています。これは問題ないですか？

A: これは問題ないかもしれません。まずは、コーポレートコミュニケーションチームに連絡して承認を受け、承認された場合はその参加が当社の方針に準拠していることを確認してください。あなたの表明は自分自身の意見であることを明確にしてください。

取るべき行動

- マネージャーの事前承認がない限り、時間、経費、電子メール、電話システム、人員または施設などの会社のリソースを政治活動に使用しない。
- 事前の承認なしに政治活動に会社名を使用してはならず、あなたの政治的意見を表明するときはご自身の意見であることを明確にする。
- あなたの政治活動への参加は合法的であり、会社にとって不利な影響を与えないことを確認する。

当社の方針の復習：

詳細は、現地の人事部門にお問い合わせください

コミュニティをサポートします

当社の責任はビジネスの範囲に限られたものではありません。私たちが暮らし、会社のために働いている地域社会との関わり合いにおいて、責任のある行動を取ります。

本セクションに含まれる項目：

- 腐敗防止および贈収賄防止
- 貿易コンプライアンス
- マネーロンダリング
- 製品安全性
- 地域社会への関与と企業市民
- 環境の保護

腐敗防止および贈収賄防止

当社は株主、社員、ビジネスパートナー、顧客、および当社が事業を行っている場所などで、コミュニティ全体の改善のために誠実にビジネス事業に取り組んでいます。当社は、正しい方法でビジネスを行い、社内のあらゆる場所において腐敗行為を容認しないことを約束しています。腐敗には、賄賂の支払いや受取など、個人的利益のための権力の乱用が含まれます。贈収賄は地方自治体を弱体化させ、不公平な競争を引き起こし、地域社会の利益を損なう可能性があります。また、当社とその評判に害を与える可能性があります。

当社は、賄賂やリベートによってではなく、当社の製品と人間のメリットによって顧客のロイヤリティを得ます。世界各地で事業を展開する企業として、当社は様々な贈賄防止法の対象となります。これらの法律に違反した場合、あなたおよび当社にとって深刻な結果を招く恐れがあります。当社の全員に、当社の営業地域において贈賄防止法に従う責任があり、不適切な印象を与える活動には絶対に従事しないでください。

賄賂の特定

一般的に、贈賄防止法は、ビジネスの取得または維持、ビジネス上の決定に不適切な影響を与えるために、価値のあるものを申し入れたり、提供したり、約束したり、受け取ったりすることを禁じています。賄賂には、現金に限らず、価値のあるものすべてが含まれ、たとえば、次のようなものがあります：

- 贈答
- 接待
- 食事
- 割引
- 利益
- 職位またはインターンシップ
- 現金または現金同等物（ギフトカードなど）
- 慈善または政治的寄付

賄賂と容認可能なビジネス上の礼儀の違いは必ずしも明確ではありません。当社の**贈答および接待**ガイドラインに従い、**法務・コンプライアンス部**に不明な点を確認するなど、贈収賄を行っているという印象を決して与えないようにします。

メモ：

政府。政府に協力する際は、多くの場合、さらに厳しいルールが適用されます。「政府」という言葉の意味は広く、政府機関、国営機関、公共国際機関、その従業員、政府関係者、および政府関係者の親族が含まれる、ということを、覚えておいてください。個人や機関が「**政府**」の一部であるかどうかを見極めるのは難しいことが多いため、政府関係者である可能性がある取引先の場合は、慎重に取引を進めましょう。

第三者。当社は、当社を代理して事業を行っている第三者の行為について責任を問われることがあります。そのため、当社はデューデリジェンスを行い、価値観を共有する評判の良い第三者のみを選定しています。第三者と提携するときは、明確な期待を設定し、彼らの活動を綿密に監視して、彼らが常に当社の基準を満たし、法を遵守していることを確認してください。

本規範の**第三者との関係**セクションに記載されているレッドフラグに注意してください。

便宜または「円滑化」のための支払い。許可申請の処理やライセンス発行などの政府の日常業務をスピードアップまたは「面倒を見る」ために、低レベルの政府関係者に対して、便宜または「円滑化」のための支払いが行われます。金額にかかわらず、これらの支払いは、当社の方針および多くの国の法律により禁止されています。

記録の保存。正確な帳簿や記録を保持することは、腐敗の発見や防止に役立ちます。当社の**方針と内部統制**に従い、正確かつタイムリーに取引を記録してください。

ご存知でしたか？

当社は、世界中で事業を行う会社であるため、当社のビジネスにグローバルに適用される様々な腐敗防止および贈収賄防止法があることを理解しておくことは重要です。これには、U.S. Foreign Corrupt Practices Act (FCPA)（米国連邦海外腐敗行為防止法）、U.K. Bribery Act (UKBA)（英国贈収賄防止法）、Brazilian Clean Companies Act (CCA)（ブラジル企業腐敗防止法）、Canadian Corruption of Foreign Public Officials Act (CFPOA)（カナダ外国公務員汚職防止法）などが含まれます。これらの法律は、法律が施行されている国だけでなく、事業を行っているすべての国に適用されることがあります。当社のビジネスに適用される、すべての法律の遵守を促進するように設計された当社の方針と手順に常に従う。

Q&A

Q: 販売代理店は当社代わりに複数の顧客のためにトレーニングを行いました。トレーニングには、販売代理店が負担した観光旅行と大規模な宴会が含まれていました。何か問題はありますか？

A: はい。多くの贈賄防止法では、合法的な事業目的がない限り、食事や旅行は禁止されています。これらの法律は接待と過度の食事を禁止しています。これらのイベントの支払いを求めるリクエストを受け取った場合は、支払いを拒否し、本規範の**率直に話す**セクションのリソースに報告してください。

取るべき行動

- 政府関係者と仕事をするときは注意をする。
- すべての贈答や接待が状況に応じて合理的であることを確認する。
- 疑わしい行動にはアクションを起こす。
- 第三者に腐敗のレッドフラグがないか慎重に監視する。
- 質問があれば、法務・コンプライアンス部に連絡する。
- 本規範、当社の方針、または法律の違反が疑われる場合は報告する。

当社の方針の復習：

贈賄防止および反汚職方針

第三者デューデリジェンス手順

貿易コンプライアンス

当社は、世界各国に製品や情報を輸出および輸入しており、国際的なビジネスを行う当社の能力は権利ではなく特権であることを認識しています。この特権を維持するためには、当社が事業を行っている国で適用されるすべての貿易管理法、規制、ボイコット法、貿易制裁を遵守しなければなりません。国境を越えた取引には複数の国の法律が適用される可能性があり、適切な対応を取るためにデューディリジェンスを行い、ガイダンスを求める責任があることを理解しています。

また、すべての輸出入品において、商品価値と原産国を正確に記述、分類、記録し、貿易制裁に違反するいかなる取引も行わない責任を負います。経済制裁が課せられた場合は、当社の事業に影響を与える可能性があるため、特定の外国政府や個人に輸出を行う前にガイダンスを求めるものとします。

メモ:

国際規制。複数の国の規制、関税および慣行が特定の取引に適用される場合があります。これらに不一致がみられ、進め方がわからなくなった時は、**法務・コンプライアンス部**にご質問ください。

ボイコット。当社は、米国政府がサポートしていないボイコットに参加または応援することはありません。参加依頼を受けたり、本問題に関する当社の立場を問われた場合、**法務・コンプライアンス部**にただちに連絡してください。

輸入と輸出の分類。国際的なビジネスを行い、輸出入についての分類が必要な場合は、事前に、出原産国、目的地、最終用途、およびエンドユーザーに基づいて分類することを確認してください。

取るべき行動

- 営業を行っている国の法律に従う。
- 国際取引を完全かつ正確に記録する。
- 製品を輸出または再輸出する前に必要なライセンスを取得する。
- 法務・コンプライアンス部に連絡し、取引が、制限または制裁対象の個人、団体、地域または国とは無関係であることを確認する。
- 特定の国々では、経済制裁、禁輸対象、法律が米国と異なる場合があることを認識する。法務・コンプライアンス部に相談する。
- ハードウェア、ソフトウェア、技術またはサービスの輸出分類を見直し、必要な輸出許可証またはその他の許可の保有を確認する。

当社の方針の復習:
貿易制裁ポリシー

マネーロンダリング

違法または不道徳な方法でお金を稼ぐ人に犯罪の起源を隠す機会を与えることで、犯罪行為を奨励したくはありません。マネーロンダリングは、犯罪者、テロリストなどが不正行為から得た資金を移動させ、正当な資金に見せかけるためのプロセスです。当社はビジネスを行う上でこの慣行を防止するように取り組んでいます。

当社は、マネーロンダリング対策、金融犯罪、反テロリズム法を遵守しています。当社は、特に取引に現金支払いが含まれている場合には、正しく判断し、顧客の識別に努め、第三者と協力しているときには細心の注意を払います。

疑わしい取引の特定

マネーロンダリング防止のキーとなる一つの要素は、疑わしい取引を特定できるかどうかです。例:

- 現金での支払いを試みる
- 支払いの発生場所以外の国への出荷依頼
- 記録に関する要件を回避しようとする
- 取引の当事者ではない個人または企業による支払い
- 顧客の取引パターンの疑わしい変化。

Q&A

Q: 一見関係のない第三者が、当社の長年の販売代理店の代理支払いを最近開始しました。これは販売代理店の不正行為であるとまでは言わないが、私は支払いについて心配しています。私はどうしたらよいのでしょうか?

A: 詳細については販売代理店に確認してください。その回答が筋が通っていない、または満足できるものではない場合は、**率直に話す**セクションのリソースに報告してください。

取るべき行動

- 潜在的なマネーロンダリングやその他の犯罪について注意を払う。
- 顧客の当社の製品およびサービスの用途を理解する。
- すべての取引の関係者を知り、合法的な事業活動に従事する評判の良い企業とのみ取引を行う。
- 疑わしい活動を報告することにより、犯罪目的での当社の活動の使用を防止する措置を取る。

当社の方針の復習:
反マネーロンダリング方針

製品安全性

当社は、顧客を念頭に置いて製品を製造、流通、輸入、販売しており、常に安全を最優先にしています。当社の製品安全性の重視は、当社の製品を日常的に使用している者の保護に役立ちます。それが当社のブランドが消費者の信頼および尊重を得ている理由です。

当社は、適用されるすべての規格、規則、法律、規制および顧客要件に適合する製品要件を確立しています。当社の各社員には、各製品のライフサイクルにおいてこれらの要件を満たすようにする責任があります。また、優れた性能と信頼性を確保し、製品使用に関連した予期せぬ望ましくない結果を報告するように努めてください。

Q&A

Q: 当社は高い評価を得ているサプライヤーと協力しています。同会社の高い評判のため、その代表者は、同社が当社の厳格な製品安全審査プロセスの対象とならず、時間節約のために通常の手順を回避すべきであると考えています。どのように対応すべきですか？

A: 当社は、時間、利便性、その他の理由により、安全性について妥協することはありません。当社の方針と手順を代表者に説明し、当社が高い基準を維持できるようにそれに従うよう主張します。その代表者がそれでも従わない場合は、当社の率直に話すセクション内のリソースを通じて報告してください。

取るべき行動

- あなたの仕事に関連する製品の安全要件を知り、それに従う。新しい規制に注意し、必要に応じてすべての認定を取得する。
- すべての選定ベンダーが当社の安全性および製品テスト要件を満たしていることを確認する。
- トレーニングを受ける、工場内の安全を監視する、または適切な質問をするなど、製品の安全性を高めるためにできる行動をとる。
- 各製品のライフサイクル中のリスクを低減する機会を特定および探索する。

当社の方針の復習：

企業の製品コンプライアンス方針

地域社会への関与と企業市民

当社は、私たちが住み、働く地域社会への投資を約束しています。当社は、ローカルやグローバルを問わず、さまざまな地域社会の組織や運動を支援するための募金やボランティア活動を積極的に行っています。

当社は、文化、健康、福祉、その他の社員が関心を持つ運動を促進するプログラムに、何百万ドルに及ぶ援助と現物寄付を世界中で行いました。当社は、当社の企業業績だけでなく、社会的影響に対する管理責任も認識しています。

Q&A

Q: 私は地元の慈善団体の積極的なメンバーで、職場で寄付を集めたいと考えていますが、大丈夫でしょうか？

A: そうかもしれません。職場で寄付を集める前に現地の人事部から許可を取得し、関連するすべての当社の方針を遵守する必要があります。

取るべき行動

- 仕事外での慈善活動にボランティアする場合は、その参加が当社の仕事に支障を来さないことを確認する。
- あなたの慈善活動のために会社の時間や資源を使用しない。

当社の方針の復習：

詳細は、現地の人事部門にお問い合わせください

環境の保護

当社は社員にとって安全な職場を提供するだけでなく、環境に配慮した方法で事業を行うよう努めています。環境へのコミットメントの一環として、当社は、お客様のニーズを満たしながら二酸化炭素排出量を削減できるよう、製品とプロセスを慎重に設計しています。

適用法令を遵守し、事業活動の環境負荷を低減するための環境基準を制定しています。当社の全員に、これらの基準を遵守し、その基準を満たすサプライヤーを選択する義務があります。サプライヤーとともに、環境責任は世界一流の製品を生産する上で不可欠であると認識することが必要です。

環境負荷を低減する方法の特定

当社は、以下を含む天然資源の保護に貢献する活動に取り組んでいます：

- 水資源の保全
- 廃棄物の削減
- エネルギーの節約
- 梱包の削減
- 責任ある調達

Q&A

Q: 私は最近、当社の保管容器の**1**つに、環境に危害を加える可能性のある液体の漏出の可能性がある設計上の欠陥があることに気付きました。私はどうしたらよいのでしょうか？

A: あなたは率直に話すべきです。環境に悪影響を及ぼす可能性があるプラクティスに気付いた時は、あなたのマネージャーに連絡するか、率直に話すセクションのその他のリソースを使用してください。

取るべき行動

- すべての廃棄物、危険物および類似の物質は、当社の方針および適用される法令に従って保管、取り扱い、処理を受けていることを確認する。
- あなたのマネージャーに、廃棄物の不安全な取り扱い事例を直ちに報告する。
- 天然資源を節約し、持続可能性を促進するために積極的に行動する。

当社の方針の復習：

詳細は、現地の人事部門にお問い合わせください。

ACCOethics のリファレンスガイド

ACCOethicsは、電話およびインターネットベースの通報システムで、不正行為が疑われる場合の通報先として利用できます。本システムは24時間いつでもアクセス可能で、法律により許可されている範囲内で、匿名で懸念を報告することができます。一部の国では、ACCOethicsで通報できる内容が制限されています。ACCOethicsに該当する内容が見あたらない場合は、率直に話すセクションの他のリソースを使って懸念を報告してください。

オンライン（accoethics.com）からアクセスするか、フリーダイヤルまでお電話ください。

オーストラリア	1 800 763 983
オーストリア	*以下参照
ベルギー	0 800 260 39
ブラジル	0 800 892 2299
カナダ	800 461 9330
チリ	1230 020 3559
中国	400 120 3062
チェコ共和国	*以下参照
デンマーク	8082 0058
フィンランド	0800 07 635
フランス	0805 080339
ドイツ	0800 181 2396
ギリシャ	00800 1809 202 5606
香港	800 906 069
インド	000 800 100 4175
ハンガリー	36 212111440
アイルランド	1800 904 177
アイルランド	800 727 406
日本	0800 170 5621
マレーシア	60 0 1548770383
メキシコ	001 866 376 0139
オランダ	0 800 022 0441
ニュージーランド	0800 002341
ノルウェー	800 24 664
ポーランド	00 800 141 0213 または 00 800 111 3819
ポルトガル	800 180 367
ルーマニア	*以下参照
ロシア	*以下参照
シンガポール	800 852 3912
スペイン	900 905460
スウェーデン	020 889 823
スイス	0800 838 835
台湾	00801 14 7064
トルコ	*以下参照
英国	0 808 189 1053
米国	1 800 461 9330

*同国では国際フリーダイヤル番号は利用不可です。ACCOethics にアクセスするには、コレクトコール/リバースチャージコール：1 720 514 4400 までお電話ください。オペレーターの補助が必要になる場合があり、現地料金が適用される場合があります。

インデックス

このインデックスを使用して、本規範に含まれるトピックを見つけることができます。リストアップされていないトピックについてのご質問がある場合は、率直に話す セクションのリソースにお問い合わせください。

腐敗防止および贈収賄防止
以下もご参照ください
- 正確な記録および財務報告
- 贈答および接待
- 第三者との関係
- 政府との提携

独占禁止法

反トラスト法

Brazilian Clean Companies Act (CCA)(ブラジル企業腐敗防止法)

Canadian Corruption of Foreign Public Officials Act (CFPOA) (カナダ外国公務員汚職防止法)

競争法

差別
以下もご参照ください
- 人権

公正な競争

一般に公正妥当と認められた会計原則 (GAAP)

贈答および接待
以下もご参照ください
- 腐敗防止および贈収賄防止

ハラスメント

人権
以下もご参照ください
- ハラスメントおよび差別

国際財務報告基準 (IFRS)

制裁

セクシャルハラスメント

第三者との関係
以下もご参照ください
- 腐敗防止および贈収賄防止

取引慣行法

United Kingdom Bribery Act (UKBA)(英国の反贈収賄法)

United States Foreign Corrupt Practices Act (FCPA)(米国連邦海外腐敗行為防止法)

内部告発者の保護
以下もご参照ください
- 率直に話す
- 報復行為の禁止
- ハラスメントおよび差別
- 会社の機密情報

政府との提携
以下もご参照ください
- 腐敗防止および贈収賄防止

ポリシーリンク

本規範に記載されている主な方針は次のとおりです：

贈賄防止および反汚職ポリシー

反マネーロンダリングポリシー

企業のコミュニケーションポリシー

企業の製品コンプライアンスポリシー

利益相反ポリシー

公正競争ポリシー

不正行為報告ポリシー

グローバル紛争鉱物ポリシー

出張および社員経費グローバルポリシー

インサイダー取引コンプライアンスポリシー

知的財産権、機密情報、および
発明譲渡に関する方針

記録保管ポリシー

ソーシャルメディアおよびインターネット投稿ポリシー

サプライヤー行動規範

サードパーティデューデリジェンス手順

貿易制裁ポリシー

終わりに

当社は世界で最も象徴的で広く認識されており、確立された教育機関、消費者およびビジネス向け製品の源ですが、社員が成功の鍵であることを認識しています。

当社の成功はあなたにかかっています。当社はあなたの才能、熱意、そして全体的に積極的な姿勢に依存しています。あなたが当社をすばらしい会社にするのです。あなたのすべての行動において倫理および誠実さを促進することは、当社の文化を実現するサポートになります。

当社の行動規範を理解し、それに従ってください。何かが正しくないと感じた場合は、常に率直に話してください。これにより、当社の価値観、ビジョン、リーダーシップの約束は強化され、株主、顧客、消費者に優れた価値を提供し続けることができます。

人々が日々の課題をより簡単に乗り越え、より快適な仕事、学習、遊びを提供するという私たちの使命を果たすために、皆様のこれまでの、そしてこれからの全ての取り組みに感謝いたします。